



ほけんだより

平成30年4月3日発行
ハッピー第二保育園

入園、進級おめでとうございます。新しい生活が始まり緊張の中、心身共に変調をきたす時期でもあります。
この1年が元気に過ごせるように、ご家庭でも1日のリズムを整えていただき、健康管理に留意していきましょう。

保育園を休む時は…

9時半までに **0538-86-5550**

をお願いします。



【毎朝の健康チェックをしましょう】 ※普段と様子が違う時は、登園時にお知らせください

- 機嫌は良いですか？
- 熱はありませんか？
- 食欲はありますか？
- 皮膚の状態はいいですか？
- 排便はありましたか？



【園での投薬について】

保育園では投薬が医療行為とみなされるため、園児への投薬を行わないこととなっております。
病院に受診される際には、お子様が保育園に在園していることと、保育園では原則として
薬を飲ませることができないことを医師に伝え、朝・晩の処方が可能か医師に相談してください。

やむを得ず、医師の指示で保育時間内での投薬が必要な場合に限り、投薬を行います。

その際は、投薬依頼書と薬剤情報提供書を添えて提出してください。

※投薬依頼書は最終投薬終了後園で保管をしますので、処分せず園への提出をお願いします。



保育園生活では、登園許可証が必要な感染症があります。

入園時にお渡しした「登園許可証」を活用してください。見当たらない場合は
保育士に声をかけてください。

B. 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹(はしか)	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日間を経過してから
インフルエンザ	発症24時間前から後3日間が最も多く、通常7日以内に減る	症状が始まった日から5日以内に照応が無くなった場合は、症状が始まった日から7日目まで又は解熱した後、3日を経過するまで
風しん	発しん出現の数日前から後5日間くらい	発しんが消失してから
水痘(水ぼうそう)	発しん出現2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発しん出現2日前から耳下腺腫脹後5日	耳下腺の腫脹が消失してから
結核		感染のおそれがなくなってから
咽頭結膜炎(プール熱)	発熱・充血など症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血・眼脂など症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること(抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う)
腸管出血性大腸菌感染症(O157など)		症状がはじまり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの

